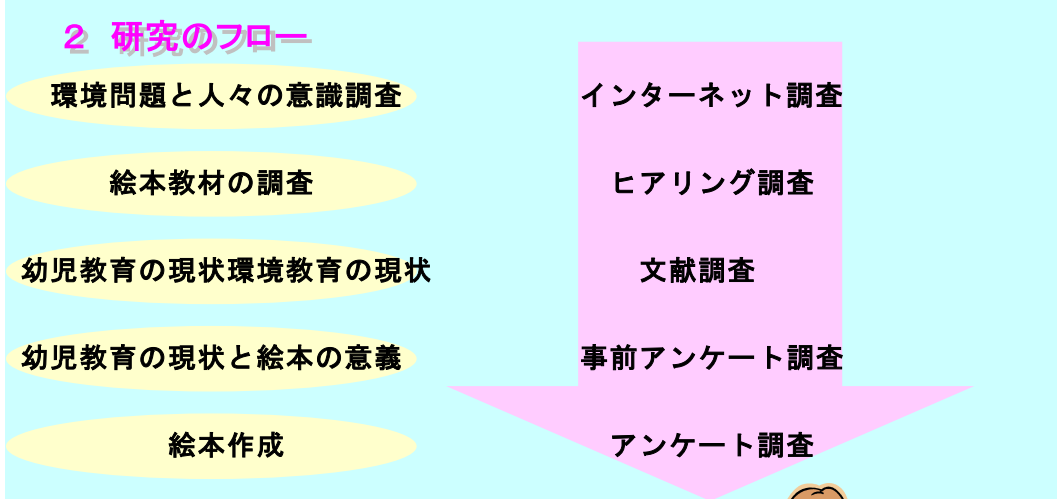




1 研究の目的

環境問題は地球レベルの大きな課題だが、日本では削減の成果は少なく、未だにCO<sub>2</sub>排出量は増え続けている。多くは家庭からの排出であり、解決のためには個人レベルで真剣に取り組む必要がある。実行を伴う環境問題への取り組みには問題意識の向上が重要だ。これは幼児期から根付かせることが有効だと考えた。本研究では環境問題に関して幼児期からの早期教育の必要性をふまえ、絵本教材を提案した。

2 研究のフロー



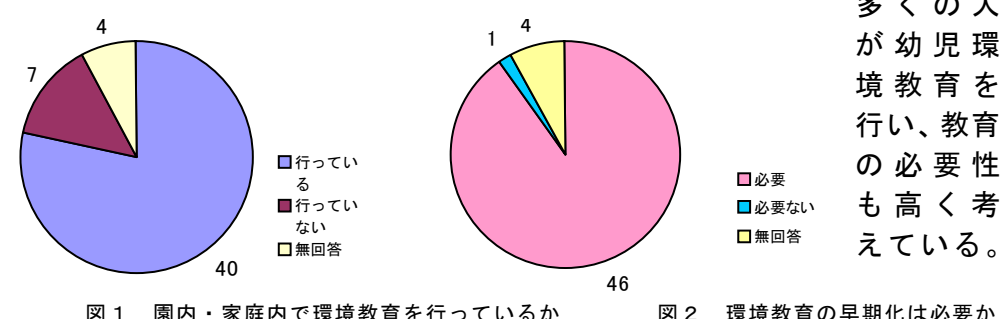
3 幼児教育の変化

「幼稚園教育要領」は平成元年に改訂された。  
 ・子どもの自主性を重んじた子ども中心の保育  
 ・子どもへの対応が「教育」から「援助」へ変化  
 教科書中心の教育から、環境を意識した生活の指導、子どもの人格形成の援助を基本とする方針に変更された。



4 幼児環境教育の実態

アンケート調査結果から、環境教育早期化の必要性とその現状を分析した。幼児環境教育の現状を図1, 2に示す。



多くの人が幼児環境教育を行い、教育の必要性も高く考えている。

5 環境絵本の意義

教育の手段として適切であり、環境教育絵本を必要、こどもに対し読もうと考えている人は多いが、実際に現在市はされている絵本を知らない人が多く、知っているもタイトルがわからないなど、認知度は非常に低かった。

6 年齢による生活と心理の特徴

今回絵本の対象年齢とした5歳はそれまでの年齢と大きく違った性格や、行動が大きく見られてくる。自分以外への興味や他人への影響力である。

そこで5歳児の特徴を活かした教育方法が重要であると考えられる。

表1 年齢による行動と心理の違い

	生活と心理の特徴
5歳児	自分以外の世界(虫や花)に興味を示し、自発的に新しい環境を取り入れる。 集団で行動することが多く、集団の中の役割を認識する。 集団内の決まりを作り、守ろうとする。
4歳児	先生のすることを真似て行動する。 トラブルなどから守ることに気が付く。 興味関心が広がり、行動するようになる。

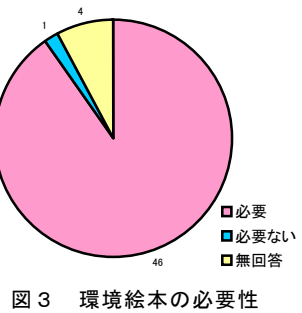


図3 環境絵本の必要性

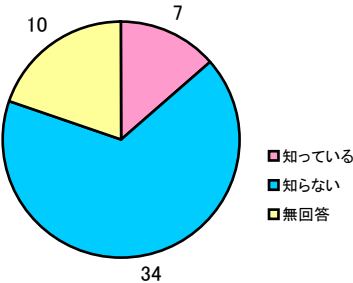


図4 環境教育絵本の認

5歳児は何でも自発的に行うことが多くなり、自分の考えによって行動するようになる。個人主義の年齢が終わり、集団の一員という意識が高まり、まわりの環境に目を向けられるように変化する。

7 絵本教材の試行と評価

現在の幼稚園教育の特徴と、5歳児の特徴から絵本作成の基本的なテーマを決定した。

- 1、こどもが楽しみながら学習できる物語形式
- 2、自分の行動が周りに及ぼす影響がわかるようなストーリー
- 3、先生のように知識を与えてくれるキャラクター

これらをもとに作成した絵コンテの内容と評価を表2に示す。

表2 絵コンテの内容と評価

	ストーリー	目的	良い点	悪い点
ブタの話		動物のキャラクターと子どもになじみのある昔話のようなストーリーで自然と話を聞かせる。その中で普段できること、頑張れば良いことになることを教える	絵がかわいい 動物が良い 優しい雰囲気	内容が多い 話が単純 理由が無い
鳥の話		日常生活の中で、実際に起こった事件をみて、原因を知っていく。何が間違っていることなのか学習する。	身近に感じる 自分を重ねられる 話が具体的	内容が複雑 キャラクターが弱い
宇宙人の話		特徴あるキャラクターで子どもの目を引き自分たちが間違ったことをすると大変なことが起きると教える。失敗を怒られながらも普段の生活の中でしなければいけないことを学ぶ	分かりやすい キャラクターがおもしろい	起こられる場面が良くない 怖い

アンケート結果から、一番評価の高かったブタの話をもとに、悪い点などの見直しを行い、絵本の試作を行った。

8 絵本の作成と改善

絵本で再アンケートを行った結果、こどもたちは絵本の内容に興味を示し、表3のような行動をとった。

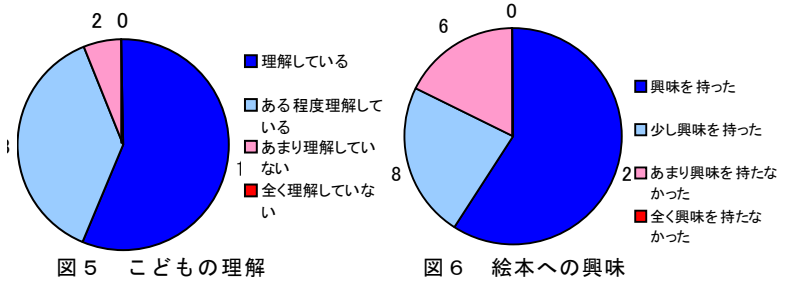


表3 読み聞かせ後のこどもの様子

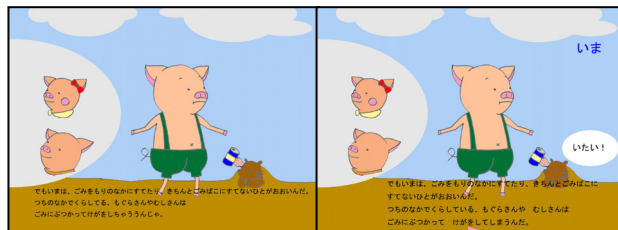
自分の知っている話をしてきた  
何も言われなくても、ゴミを捨てていた。  
ゴミがあって悲しい  
楽しんでいるが、細かい内容は理解できていない様子。  
つまらない。

多くのこどもが、絵本からやってはいけないことを確認し、被害に合う動物がかわいそうと感じている。一方つまらなかったり、細かい内容を理解できないこどももいた。これらの意見と大人の見解(表4)を参考に絵本の改善を行った。



表4 絵本に対する意見

- ・文章が区切られていない読みにくい
- ・今と昔の違いがわかりにくい
- ・5歳児対象にはやや優しい
- ・やや文章が短い
- ・台詞の語尾の「・・じゃ」がわかりにくい
- ・色がやや派手

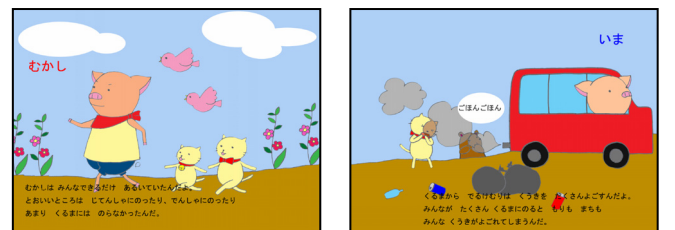


修正前

修正後

文章を読みやすくするため、間に空欄を入れ、動物の台詞や、「むかし」「いま」の表示を入れる。その他にこどもに教える内容として、「できるだけ車に乗らない」という意見があったので、今回追加した。

追加ページ



9 おわりに

幼児期の環境教育必要性は高いため環境問題改善に効果があると考えられる。しかし方法は明確でなく、個人の考えに大きく左右されているのが実状である。こどもたちに対する絵本の影響は非常に高く、絵本教材は学習方法として期待できるものと考えられる。

